SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(山佐産業株式会社)

			主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																			
					具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
分類	i NO	チェック項目	基本	チャレンジ	(※事業者が記載する欄)	1 555 İVİBİ	2 sat	3 #4TOAL:	4 RODANES	5 % 2 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	6 ####EFFF	7 = 1.0.4 = 1.0.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.	8 25211	9 RECEIO	10 APROTTE	11 ENERGAS	12 345#E	13 ARING ARROWSE	14 ####################################		16 PROPIE	17 despressive
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	•		・使命観・山佐の誓いの朝礼、部会等での唱和実施や部門方針・ 経営プロセスシートの携帯および部会による進捗確認実施								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕 組みを構築している。	•		・ISOのマネジメントの実戦で、環境マテリアル管理による環境 負荷低減をはじめリスクアセスメント特定表、マテリアル管理表、 法的規制管理表法的規制チェックを各現場にて実施。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署な どの体制を整備している。	•		・災害時応急対策業務協定(国土交通省《道路・河川》、鹿児島県 建設業協会、鹿児島県港湾漁港建設協会、肝付町)による要請に迅 速に対応できる組織体制の確立や社内委員会による地域コミュニティ参画(地域活動・祭事参加・地域清掃活動)																16	
組織体制	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステーク ホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関 係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		・経営事項審査 ・投資会社との面談・メール・電話による定期的報告の実施 ・株主総会実施																16	17
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、 責任を持った対応に取り組んでいる。		•	・災害時応急対策業務への出動要請にも迅速に対応を実施。 また、年間計画に基づき、定期的地域ボランティア活動を実施。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		•	・BCP基本計画書の策定および認証の取得、社内勉強会・机上 演習訓練等の実施を行い、基本計画書(第4版更新済み)のブラッ シュアップを実施している。									9		11		13. 1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	・特例事業税制申請 ・次の世代による、定期的次代会議の実施や、アンダー50(歳) メンバーによる中期計画の策定の実施などを行い、次の世代のメンバーの育成を実施している。								8	9								17
	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社 員に周知している	•		・管理職、技術系社員、管理部門を含めた全社員を対象に研修会実施 ・「建設業の適正取引に関する研修会」への参加および社員への周 知実施										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		・【予定】商標登録の実施								8. 2 8. 3	9								
公正な取引	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		・マイナンバーなど重要な個人情報を管理するパソコンは、ネット ワークから遮断しており、保管についてもセキュリティ管理(セコム)されたサーバー室に保管している。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•	各現場において、協力業者を含め、環境影響評価書による現場確認 で、周辺の自然環境(動植物等)配慮やレッドデータブック確認・ 対応による絶滅危惧種の保護活動を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		・各種ハラスメント規定の策定及び勉強会の実施 ・雇用条件改善(同一労働同一賃金) ・適正な人事考課制度導入(目標設定・面談・自己評価・一次・二次上司評価) ・鹿児島県女性活躍推進宣言企業登録済				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
1	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		・労働環境検討会(毎月実施) ・【予定】4週6休完全実施、4週8休実施に向けた取り組み ・【予定】同好会等支援			3		5. 5			8. 5 8. 8		10. 3							
人権・労働	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	•		・安全衛生重点管理事項を毎月策定し、社員への周知を実施 ・年1回職場環境調査実施および改善実施 ・過重労働防止:36協定実施、振替休日の徹底、時間外労働の排除、無 賃労働防止への取り組み実施			3					8. 8									
1280	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		・YSL活動(Yamasa Safty Ladies:女性目線での現場巡回環境パトロール実施) ・外国人技能実習生の受け入れ実施中(3名)				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16. 7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		・資格取得支援制度 ・長年にわたる経験・技術の伝承:現場の先輩・若手新人との2人 体制実施中 ・若手スキルアップ社内研修の定期的開催				4	5. 5			8	9								

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(山佐産業株式会社)

																		正未 1	四件守在	(M)A	E 美休式	五仁/
											主なS	DGs (17のゴー	ルと169	のターゲ	・ット)目	連項目					
					,,,,,	1	2	2	1 1	5	<u> </u>	7	0	0	10	11	12	13	14	15	16	17
分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	1 886	9 set	g skrout	A MODULEMA	5 Sabstates	C PROMISELY	7 1816-18450	8 medica	O ESTRESA	40 INTOTES	44 @260565	19 9KERE	10 × 28 28 1	14 208000			17 :*->>===================================
					(次争未白が記戦りる傾)	Ávê êvê	(((-M√	W İ	`⊜"	ENACT.	- ide		9 ##±5(8)	10 éscés	II #6949€	CO	IO ARRENES	≋	♣ ≈	16 FREDZE	₩ See 18.2.5
						ANT TOP		- γ , •		¥	¥	- X	M		√ ‡►	★問題	CO		×		<u> </u>	8
	4.0	【公正な待遇】	_		・雇用条件改善(同一労働同一賃金)										10. 2							
	18	・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応し	•		・適正な人事考課制度導入(目標設定・面談・自己評価・上司評					5. 5			8.5		10. 3							
		ている。			1四)																	
					・従業員の法定健康診断の実施:雇い入れ時、35歳未満の定期健康診断、35歳以上の人																	
		【健康経営】			間ドック実施、深夜勤務時等																	
,	19	・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の			・年2回の個別面談実施 ・年1回のストレスチェック実施			3					8									
権		向上等に取り組んでいる。			・「ハラスメント・ハートピース相談窓口」・「Web相談窓口」開設、「Web目安箱」開																	
•					設・各事業所に「目安箱」の設置																	
労		F = = 1// N/ 3			・DX社内勉強会の実施、社内会議のZOOM活用による省力化実施																	
働	20	【DXの推進】			【予定】役所検査等の「遠隔臨場」積極的実施								,	0.1		1,	10					
		・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の 効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		_	・【予定】CCUSの観戦運用に向けた環境整備(設備導入・運用支援)実施中 ・ドローン導入、測量:杭ナビ・出来形計測の自動追尾システム導入・電子小黒板導入、								8	9. 1		11	12					
					港湾:GNSS位置情報システム導入・音探による水深測定																	
		【労働環境改善に関する県の登録・認定】																				
	0.1	・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。			・鹿児島県女性活躍推進宣言企業登録			,	١,	_			,		10							
	21	(例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業,かごしま子育て応援企業,		•	・かごしま子育て応援企業登録			3	4	5			8		10							
		かごしま「働き方改革」推進企業																				
		 【廃棄物・有害化学物質の管理等】			・廃棄物管理票(マニュフェスト)による廃棄物の適正処理実施												12. 3					
	22	t	•		・産業廃棄物現場報告書・年間報告書作成			3.9			6. 3					11.6	12. 3		14. 1	15. 1		
		取り組んでいる。	•		・マテリアル管理表			0.0			0.0					11.0	12. 5			10. 1		
					・法的規制管理表																	
		【エネルギー】			・車両燃料消費量管理(月間・年間使用量、燃費管理)実施																	
	23	- 電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削	•		・車両のハイブリッド・低燃費車量化推進中							7. 3						13				
		減に取り組んでいる。			・電気代利用量(月・年間)管理																	
		【温暖化対策】			・事務室の昼休み等の消灯の実施 ・PC、コピー機等の省電力設定の実施							7. 2										
	24	L温暖に対象』 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んで	•		・照明器具の定期的清掃:年2回(盆前・年末清掃)		2. 4					7.2					12. 4	13	14	15		
	24	いる。	•		・空調の定期的な清掃:空調点検シート※年4回点検(フロン法チェック)、年2回(盆 前・年末清掃)		2. 4					7. a					12. 4	10	17	10		
					・排気ガス・騒音レベル抑制のための定期的車両整備実施:定期検査実施報告書																	
					・地元認証材の活用促進:みどりの工務店、認証かごしま材取扱店登録、住ま																	
		【環境に配慮した製品等】	_		いづくりネットワーク九州・沖縄加盟												12. 4	4.0		45		
	25	・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる	•		・地産地消の推進:建設資材使用実績報告書 ・環境負荷の少ない再生素材の積極的活用:再生資材利用(RCアスファルト合									9. 4			12. 5	13	14	15		
		(グリーン購入,かごしま認定リサイクル製品等)。			・ 環境負債の少ない再生系列の債極的活用、再生負例利用(NO)スプアルドロ 材、砕石)																	
		[+ + + + + + + -]			・周辺の自然環境(動植物等)に配慮した施工計画実施:環境影響評価書作成																	
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮し	•		・レッドデータブック確認・対応による絶滅危惧種の保護活動						6. 6								14	15		
	20	「日代/13月/12初夕休日で土忠示に志彰書を及ばさないよう配慮し ている。	•		・海洋及び沿岸の生態系回復に考慮した港湾工事						0.0								14	13		
					・生息場の整備(漁礁設置工事)																	
		【3 Rの推進】			・環境負荷の少ない再生素材の積極的活用:再生資材利用(RCアス												12. 2					
	27	・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リ	•		ファルト合材、砕石)						6. 3			9.4		11.6	12. 4	13	14. 1	15		
		デュース), 再使用(リユース), 再生利用(リサイクル)に取り 組んでいる。	•		・本社事務所・現場事務所でのゴミの分別処理、削減												12. 5					
		祖んでいる。									b. I											
環		【水の管理】									6. 3								14. 1			
境	28	・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めてい		•			2. 4				6. 4					11. 5			14. 2	15		17
		<u>る。</u>									6.6								14. 3			
											n n											
	00	【食品ロスの削減】				4	_										100		1.4	15		17
	29	・食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		'	2				6. 4						12. 3		14	15		17
				<u></u>			<u> </u>	<u> </u>	<u></u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>					
		【環境マネジメントシステム】																				
	30	【環境マインメントンステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格		•	・ISO14001認証取得			3. 9			6	7					12	13. 3	14	15		
	00	を取得している。			100140018800000000000000000000000000000			0.5			"	l ′					12	10.0	14	10		
									ļ													
		F-m + + +0 D -			・ISO品質・環境・労働安全基本方針現場掲示及び協力依頼実施																	
	31	【環境情報開示】		•	・各現場でSDGs取組目標を設定、ポスター・垂れ幕を各現場に												12.6					
		· 環境の取組に関する情報を正しく開示している。			設置し取組への協力をアピール																	
				-			-	-	 		 	7 1				-					+	
		【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】										7. 1 7. 2						13. 1				
	32	・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エ		•								7.2		9. 4				13. 1				
		ネルギーの利用や供給に取り組んでいる。										7. a						. 5. 5				
				1				1	1							İ						
	33	【天然資源の持続的利用】															12. 2	10	1.4	15		
	აა	・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		•												1	12.2	13	14	15		
								1														

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(山佐産業株式会社)

																			41T () F	() 1 1	エボバン	(云红)
分類											主なS	DGs ((17のゴー	ルと169	のターゲ	ット)関	連項目					
分类	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
73 7		クー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		7(00)	(※事業者が記載する欄)	1 555 ÚVÝÝHÝ	2 5000	3 PATOLIC	4 August	5 #### ©	6 ####	7 ELEPHONE	8 Essert	9 ###=7(6)	10 APROFFF	11 BARRANAS	12 255 E	13 ####################################	14 ###oze ###	15 #6### ################################	16 FECTION	17
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		•	・【予定】地域材の利用促進に向け民官連携を図り、森林資源の持 続可能性を確保しながら2050年カーボンニュートラル実現に貢献す る。						6. 1 6. 3 6. 6			9. 4		11.3 11.4 11.5	12. 2	13		15		
環	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や,海洋汚染の防止に 貢献している。		•	・陸上工事の流出土防止、排水浄化のための沈砂池の設置 ・水辺・港サポート(ボランティアによる清掃作業を実施)												12. 2 12. 5		14			
境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		•										9. 4		11. 2		13. 1 13. 3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		· I S O 9 0 0 1 認証取得 · I S O 4 5 0 0 1 認証取得			3. 9						9			12. 4					
		【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	•		・ISO世界標準基準に基づいた現場施工									9. 1	10	11. 7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。		•	経済産業省BCP認証取得(2022年)災害時応急対策業務協定締結国土交通省(道路・河川)・鹿児島県建設業協会 鹿児島県港湾漁港建設協会・肝付町	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動,防災活動や寄付,ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		・安心の街づくり(警察友の会:防犯活動協力、安全運転事業所) ・社有車にドライブレコーダーと通信型運行管理機能設置 ・ボランティア活動(道サポート・水辺サポート・港サポート・地域サポート)年間計画での実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用(地産地消等)している。		•	・地域材(認証かごしま材)の活用 ・地産地消の推進:建設資材使用実績報告書 ・地元ブランドの活用推進:下請け業者使用実績報告書		2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
社会		【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		•	・社会貢献活動(学校教育の支援): 小学生の現場見学受入実施・学校教育、地域教育推進への協力: 中学生職場体験受入実施・インターンシップ受け入れ: 高校生職場体験受入実施・地域教育支援: 出前授業実施				4				8. 6		10. 2							17
会・地域貢		【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		•	・地元工業高校採用イベントへの積極的参加 ・中学生向け「職業人講和」実施				4. 4				8. 5 8. 6									17
献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現に寄与する取 組を実施している。		•									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域(離島や中山間地域等)の振興に寄与する取組を実施している。		•			2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口(※)の創出・拡大に寄与する取組を実施している。(※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々)		•									8			11	12			15		17